

広 報 資 料
(経 済 産 業 省 , 環 境 省 , 京 都 府 同 時)

平 成 1 7 年 3 月 1 8 日
環 境 局
〔 担 当 環 境 政 策 部 環 境 指 導 課 〕
電 話 2 1 3 - 0 9 2 8

平成 16 年度の P R T R 法に基づく届出 (15 年度データ) の集計結果について

平成 11 年 7 月に公布された「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(以下、「P R T R 法」という。)に基づき、平成 16 年度に市内の事業者から届出があった平成 15 年度の化学物質の排出量等の集計結果について下記のとおり取りまとめましたので、お知らせします。

記

1 P R T R 法の目的

人の健康や動植物に有害な影響を及ぼすおそれのある化学物質の環境への排出量を把握し公表することにより、事業者による化学物質の自主的な管理の改善を促進し、化学物質による環境汚染を未然に防止することを目的としています。

2 事業所からの届出状況について

(1) 行政区・業種別届出件数

270 件の対象事業所から届出がありました。届出件数の内訳は、表 - 1 (次ページ) に示すとおりです。行政区別では、南区の 70 件が最も多く、次いで、伏見区の 51 件、右京区の 33 件の順となっています。業種別では、燃料小売業(ガソリンスタンド)の 114 件が最も多く、次いで、製造業の 87 件の順となっています。

図 - 1 行政区別の届出件数(業種内訳)

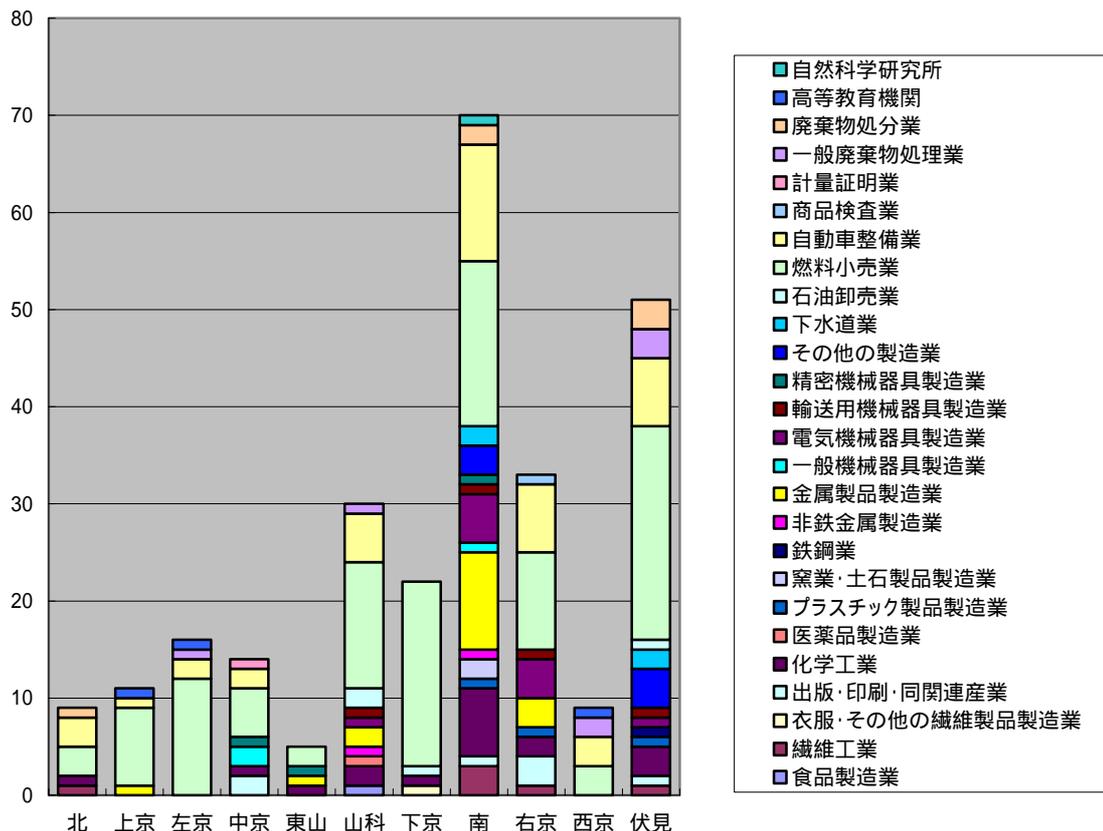


表 - 1 行政区・業種別の届出件数

業種名	行政区	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	合計
製造業		2	1	0	6	3	9	2	36	15	0	13	87
食料品製造業		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
繊維工業		1	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1	6
衣服・その他の繊維製品製造業		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
出版・印刷・同関連産業		0	0	0	2	0	0	0	1	3	0	1	7
化学工業		1	0	0	1	1	2	1	7	2	0	3	18
医薬品製造業		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
プラスチック製品製造業		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	3
窯業・土石製品製造業		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
鉄鋼業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
非鉄金属製造業		0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
金属製品製造業		0	1	0	0	1	2	0	10	3	0	0	17
一般機械器具製造業		0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3
電気機械器具製造業		0	0	0	0	0	1	0	5	4	0	1	11
輸送用機械器具製造業		0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	4
精密機械器具製造業		0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	3
その他の製造業		0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	4	7
下水道業		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	4
石油卸売業		0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	4
燃料小売業		3	8	12	5	2	13	19	17	10	3	22	114
自動車整備業		3	1	2	2	0	5	0	12	7	3	7	42
商品検査業		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
計量証明業		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
一般廃棄物処理業		0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	3	7
産業廃棄物処分業		1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3	6
高等教育機関		0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3
自然科学研究所		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合計		9	11	16	14	5	30	22	70	33	9	51	270

(2) 届出された物質について

P R T R法の届出対象である 354 物質のうち、117 物質について届出があり、1 事業所当たりでは平均 4 物質となっています(延べ 1,177 物質)。

届出数が最も多かった物質は、主に塗料等の溶剤として使われていたり、ガソリン中に含まれているトルエンの 158 件で、次いでキシレンの 151 件、エチルベンゼンの 124 件、ベンゼンの 120 件の順となっています。

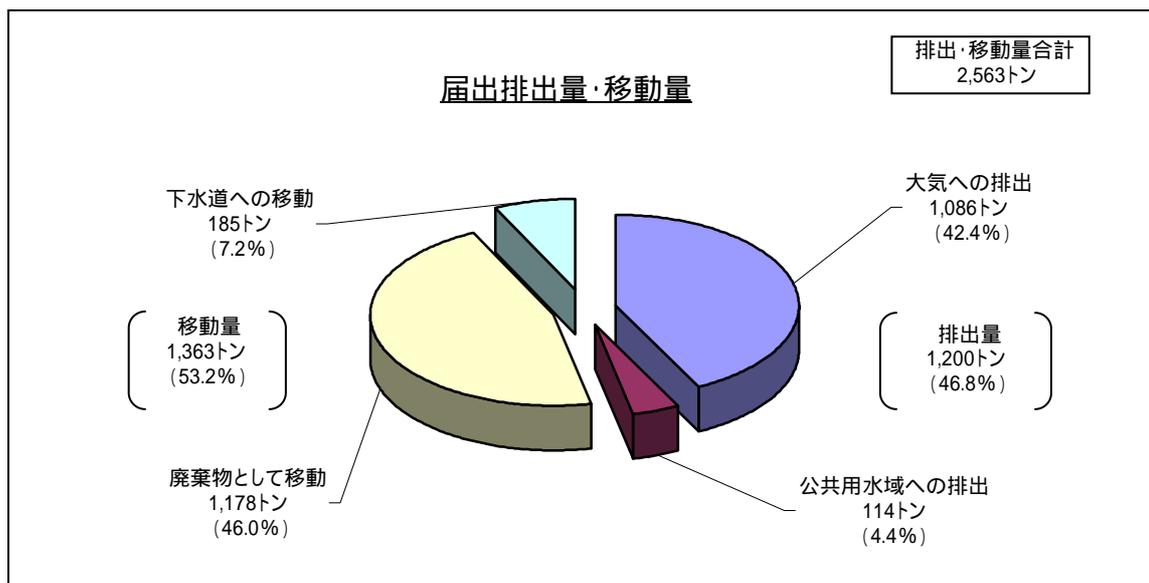
3 届出された大気等への排出量及び下水道等への移動量の状況について

(1) 全事業所及び全物質の排出量・移動量

届出のあった排出量・移動量の合計は 2,563 トンであり、そのうち排出量は 1,200 トン（排出量・移動量合計の 46.8%）、移動量は 1,363 トン（同 53.2%）となっています。

排出量の内訳は、大気への排出量が 1,086 トン（排出量の 90.5%）、公共用水域への排出量が 114 トン（同 9.5%）となっており、大部分が大気への排出となっています。

また、移動量の内訳は、廃棄物としての移動量が 1,178 トン（移動量の 86.4%）、下水道への移動量が 185 トン（同 13.6%）となっており、大部分が廃棄物としての移動となっています。



(2) 大気への排出量が多かった物質

排出量のうち、大気への排出量が多かった上位 5 物質は、表 - 2 に示すとおりトルエン、キシレン、ジクロロメタン、N,N-ジメチルホルムアミド、エチルベンゼンの順となっています。

これらの物質の大気への排出量の合計は 1,018 トンであり、大気への排出量全体の 93.7% を占めています。

表 - 2 上位 5 物質の大気への排出量と各物質の用途

順位	物質名	排出量	割合	用途
1	トルエン	781 トン	71.9%	合成原料, ガソリン成分, 溶剤
2	キシレン	120 トン	11.1%	合成原料, ガソリン・灯油成分, 溶剤
3	ジクロロメタン	79 トン	7.3%	洗浄剤, 溶剤
4	N,N-ジメチルホルムアミド	23 トン	2.1%	溶剤, 試薬
5	エチルベンゼン	15 トン	1.4%	合成中間体, 溶剤
上位 5 物質合計		1,018 トン	93.7%	-
総計		1,086 トン	100.0%	-

(3) 公共用水域への排出量が多かった物質

排出量のうち、公共用水域（河川）への排出量が多かった上位 5 物質は、表 - 3 に示すとおりふっ化水素及びその水溶性塩、亜鉛の水溶性化合物、ほう素及びその化合物、マンガン及びその化合物、銅水溶性塩の順となっています。

これらの物質の公共用水域への排出量の合計は、113 トンであり、公共用水域への排出量全体の 99.1%を占めています。

表 - 3 上位 5 物質の公共用水域への排出量と各物質の用途

順位	物質名	排出量	割合	用途
1	ふっ化水素及びその水溶性塩	69 トン	60.5%	半導体や金属の研磨
2	亜鉛の水溶性化合物	16 トン	14%	金属表面処理，乾電池
3	ほう素及びその化合物	15 トン	13.2%	電子工業，ガラス原料
4	マンガン及びその化合物	10 トン	8.8%	鑄造，電池
5	銅水溶性塩	3 トン	2.6%	メッキ，農薬原料，電池
上位 5 物質合計		113 トン	99.1%	-
総計		114 トン	100.0%	-

(4) 廃棄物としての移動量が多かった物質

事業所外への移動量のうち、廃棄物としての移動量が多かった上位 5 物質は、表 - 4 に示すとおりトルエン、N,N-ジメチルホルムアミド、エチレングリコール、アセトニトリル、銅水溶性塩の順となっています。

これらの物質の廃棄物としての移動量の合計は、928 トンであり、廃棄物としての移動量全体の 78.8%を占めています。

表 - 4 上位 5 物質の廃棄物としての移動量と各物質の用途

順位	物質名	移動量	割合	用途
1	トルエン	358 トン	30.4%	合成原料，ガソリン成分，溶剤
2	N,N-ジメチルホルムアミド	343 トン	29.1%	溶剤，試薬
3	エチレングリコール	85 トン	7.2%	不凍液，ポリエステル繊維原料
4	アセトニトリル	76 トン	6.5%	合成繊維原料，溶剤
5	銅水溶性塩	66 トン	5.6%	メッキ，農薬原料，電池
上位 5 物質合計		928 トン	78.8%	-
総計		1,178 トン	100.0%	-

(5) 下水道への移動量が多かった物質

事業所外への移動量のうち、下水道への移動量が多かった上位 5 物質は、表 - 5（次ページ）に示すとおりポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル、N,N-ジメチルホルムアミド、メタクリル酸、1,3-ジクロロ-2-プロパノール、ホルムアルデヒドの順となっています。

これらの物質の下水道への移動量の合計は、166 トンであり、下水道への移動量全体の 89.7%を占めています。

表 - 5 上位 5 物質の下水道への移動量と各物質の用途

順位	物質名	移動量	割合	用途
1	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル	58 トン	31.4%	界面活性剤, 乳化・分散剤
2	N,N-ジメチルホルムアミド	47 トン	25.4%	溶剤, 試薬
3	メタクリル酸	26 トン	14.1%	重合原料, 加工剤
4	1,3-ジクロロ-2-プロパノール	20 トン	10.8%	溶剤, 合成中間体
5	ホルムアルデヒド	15 トン	8.1%	重合・合成原料
上位 5 物質合計		166 トン	89.7%	-
総計		185 トン	100.0%	-

(6) 行政区・業種別排出量

排出量の内訳は、表 - 6 (次ページ) に示すとおりです。行政区別では、南区の 417 トンが最も多く、次いで伏見区の 314 トン、中京区の 274 トンの順となっています。業種別では、製造業の 1,052 トンが最も多く、次いで下水道業の 114 トンの順となっています。

図 - 2 行政区別の排出状況 (業種内訳)

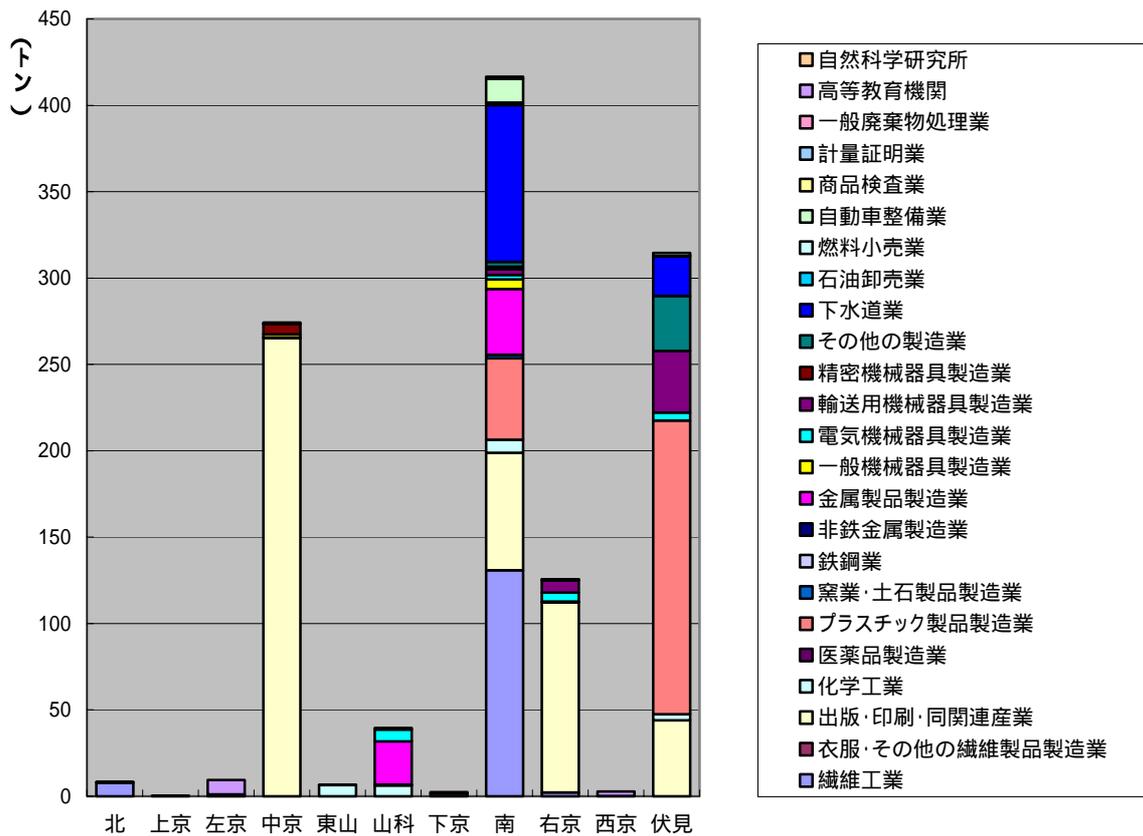


表 - 6 行政区・業種別の排出量

単位：kg / 年

業種名	行政区	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	合計	割合
製造業		8116.4	0	0	273434.5	6492.9	38659	1600.6	309367.2	124859.8	0	289565.2	1052095.6	87.7%
食料品製造業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
繊維工業		8000	0	0	0	0	0	0	130860	2200	0	0	141060	11.8%
衣服・その他の繊維製品製造業		0	0	0	0	0	0	1600	0	0	0	0	1600	0.1%
出版・印刷・関連産業		0	0	0	265400.3	0	0	0	68000	110000	0	44000	487400.3	40.6%
化学工業		116.4	0	0	134	6492.9	6336.2	0.6	7548	24.3	0	3577.2	24229.6	2.0%
医薬品製造業		0	0	0	0	0	135.8	0	0	0	0	0	135.8	0.0%
プラスチック製品製造業		0	0	0	0	0	0	0	47100	350	0	170000	217450	18.1%
窯業・土石製品製造業		0	0	0	0	0	0	0	2022	0	0	0	2022	0.2%
鉄鋼業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
非鉄金属製造業		0	0	0	0	0	287	0	42.8	0	0	0	329.8	0.0%
金属製品製造業		0	0	0	0	0	25000	0	38000	141	0	0	63141	5.3%
一般機械器具製造業		0	0	0	1900.2	0	0	0	5600	0	0	0	7500.2	0.6%
電気機械器具製造業		0	0	0	0	0	6900	0	2574.4	5211.8	0	4600	19286.2	1.6%
輸送用機械器具製造業		0	0	0	0	0	0	0	3300	6932.7	0	35700	45932.7	3.8%
精密機械器具製造業		0	0	0	6000	0	0	0	1520	0	0	0	7520	0.6%
その他の製造業		0	0	0	0	0	0	0	2800	0	0	31688	34488	2.9%
下水道業		0	0	0	0	0	0	0	90801.1	0	0	23201.4	114002.5	9.5%
石油卸売業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23.6	23.6	0.0%
燃料小売業		171.6	416	1024.1	291.9	81.1	969	806.9	1348.6	678.3	196.7	1661.4	7645.6	0.6%
自動車整備業		0	0	0	0	0	0	0	13700	0	0	0	13700	1.1%
商品検査業		0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	100	0.0%
計量証明業		0	0	0	470	0	0	0	0	0	0	0	470	0.0%
一般廃棄物処理業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	40.4	0	40.4	0.0%
産業廃棄物処分業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
高等教育機関		0	0.6	8374	0	0	0	0	0	0	2500	0	10874.6	0.9%
自然科学研究所		0	0	0	0	0	0	0	1330	0	0	0	1330	0.1%
合計		8288	416.6	9398.1	274196.4	6574	39628	2407.5	416546.9	125638.1	2737.1	314451.6	1200282.3	100.0%
割合		0.7%	0.0%	0.8%	22.8%	0.5%	3.3%	0.2%	34.7%	10.5%	0.2%	26.2%	100.0%	-

(7) 行政区・業種別移動量

移動量の内訳は、表 - 7 (次ページ) に示すとおりです。行政区別では、南区の 610 トンが最も多く、次いで右京区の 224 トン、中京区の 178 トンの順となっています。業種別では、製造業の 1,259 トンが最も多く、次いで自動車整備業の 85 トンの順となっています。

図 - 3 行政区別の移動状況 (業種内訳)

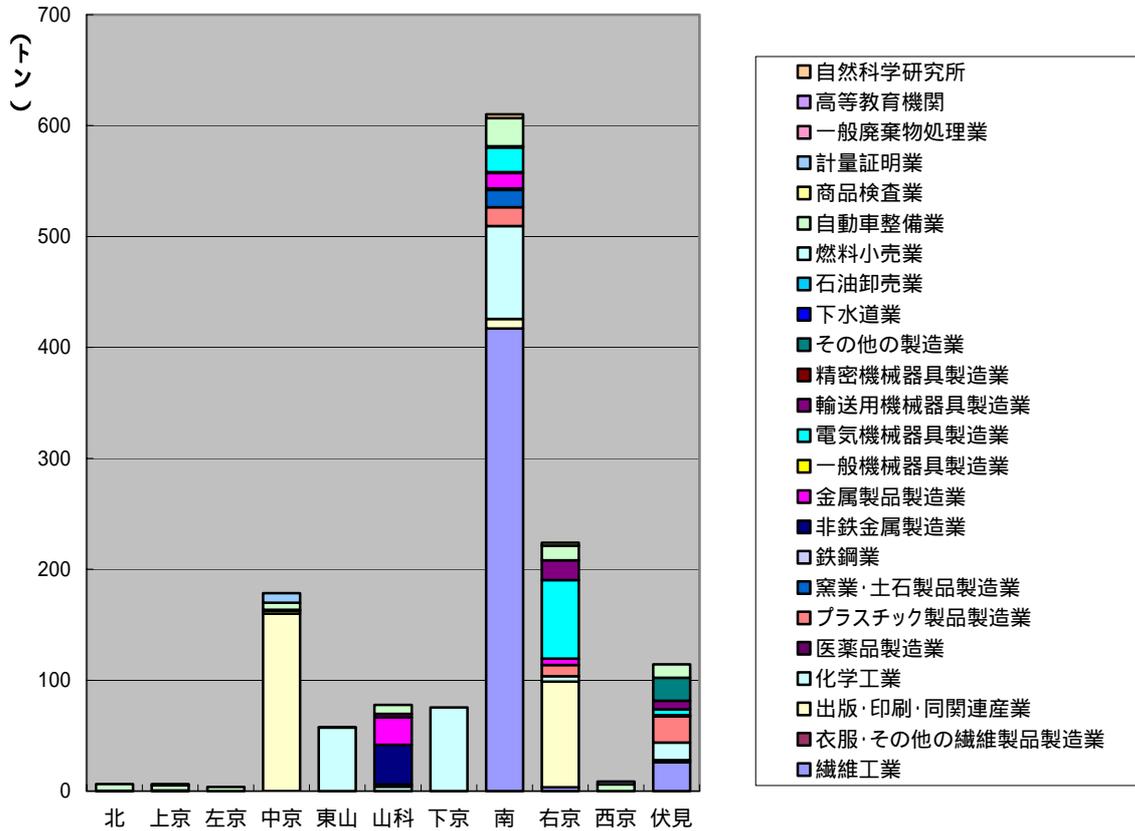


表 - 7 行政区・業種別の移動量

単位：kg / 年

業種名	行政区												合計	割合
	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見			
製造業	219.6	611.7	0	163598.1	57551.9	69744.8	75400	581438.7	208081.2	0	102225.2	1258871.2	92.4%	
食料品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
繊維工業	0	0	0	0	0	0	0	417010	3550	0	26000	446560	32.8%	
衣服・その他の繊維製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
出版・印刷・関連産業	0	0	0	159979	0	0	0	8800	95276.2	0	2000	266055.2	19.5%	
化学工業	219.6	0	0	109.1	57410	3949.7	75400	83786.4	4862.2	0	15775.2	241512.2	17.7%	
医薬品製造業	0	0	0	0	0	2212.5	0	0	0	0	0	2212.5	0.2%	
プラスチック製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	16820	10100	0	23500	50420	3.7%	
窯業・土石製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	15441	0	0	0	15441	1.1%	
鉄鋼業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1300	1300	0.1%	
非鉄金属製造業	0	0	0	0	0	35591.7	0	1455.1	0	0	0	37046.8	2.7%	
金属製品製造業	0	611.7	0	0	46.9	24720.9	0	13799.4	5537	0	0	44715.9	3.3%	
一般機械器具製造業	0	0	0	2560	0	0	0	1100	0	0	0	3660	0.3%	
電気機械器具製造業	0	0	0	0	0	0	0	22146.8	70944	0	5000	98090.8	7.2%	
輸送用機械器具製造業	0	0	0	0	0	3270	0	670	17811.8	0	8000	29751.8	2.2%	
精密機械器具製造業	0	0	0	950	95	0	0	240	0	0	0	1285	0.1%	
その他の製造業	0	0	0	0	0	0	0	170	0	0	20650	20820	1.5%	
下水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
石油卸売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
燃料小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
自動車整備業	6105.7	4700	3700	6100	0	8016	0	25448	13160	6120	12000	85349.7	6.3%	
商品検査業	0	0	0	0	0	0	0	0	2600	0	0	2600	0.2%	
計量証明業	0	0	0	8700	0	0	0	0	0	0	0	8700	0.6%	
一般廃棄物処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
産業廃棄物処分量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
高等教育機関	0	1000	168.4	0	0	0	0	0	0	2545.4	0	3713.8	0.3%	
自然科学研究所	0	0	0	0	0	0	0	3370.4	0	0	0	3370.4	0.2%	
合計	6325.3	6311.7	3868.4	178398.1	57551.9	77760.8	75400	610257.1	223841.2	8665.4	114225.2	1362605.1	100.0%	
割合	0.5%	0.5%	0.3%	13.1%	4.2%	5.7%	5.5%	44.8%	16.4%	0.6%	8.4%	100.0%	-	

(参考) 個別事業所データの入手について

個別事業所の届出データについて、郵送やインターネット等により国に開示請求をすることができます。全国の事業所の届出データを収録したCD-Rを1,100円で入手できる他、書面、フロッピーディスクで開示されます。

(問合わせ先)

経済産業省 製造産業局 化学物質管理課	電話 03-3501-1511 (内線 3694, 3695) http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html
環境省 環境保健部 環境安全課	電話 03-3581-3351 (内線 6356) http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html